

知っておきたい熟語の構成

二字熟語の構成

同じような意味をもつ漢字を重ねたもの。(道路・温暖など)
 対応する意味をもつ漢字を重ねたもの。(遠近・高低など)
 上の漢字の意味が下の漢字の意味を修飾しているもの。(強風・最高など)
 下の漢字が上の漢字の目的や対象を示しているもの。(読書・決心など)
 主語・述語の関係になっていてるもの。(地震・市立など)
 上に打ち消しの意味の漢字が付いたもの。(未知・非常など)
 接頭語や接尾語が付いたもの。(第一・美化など)
 長い熟語を省略したもの。(高校・特急など)
 同じ漢字を重ねたもの。(続々・黙々など)

三字熟語の構成

上の一字が下の二字を修飾しているもの。(大自然・総選挙など)
 上の二字が下の一字を修飾しているもの。(指揮者・原始人など)
 上の一字が下の二字を打ち消しているもの。(無資格・非公式など)
 接頭語や接尾語が付いたもの。(個人的・機械化など)
 三つの漢字が対等に並んでいるもの。(天地人・大中小など)

四字熟語の構成

上の二字が下の二字に働きかける形で結び付いているもの(用意周到・永年奉還など)
 同じような意味の二字の熟語を重ねたもの。(完全無欠・時々刻々など)
 対応する意味をもつ二字の熟語を重ねたもの。(質疑応答・右往左往など)
 漢数字を含んでいるもの。(一朝一夕・一石二鳥など)
 四つの漢字が対等に並んでいるもの。(春夏秋冬・花鳥風月など)

やってみよう

「解答と解説」

一

イ

・下の漢字「功」が上の漢字「成」の目的、対象を示しています。

エ

・「優れる」と「劣る」のよ
 うに意味が対応する漢字を
 重ねています。

二

起承

〔起承転結〕
 文章やものごとを組み立
 てる順序のこと。

三

正大

〔公明正大〕
 公平でやましいところ
 なく、正しくりっぱなこ
 と。

1

ウ

・下の漢字「文」が上の漢字
 「作」の目的、対象を示し
 ているのでウを選びます。

ア

・上の一字「有」が下の二字
 「意義」を修飾しているの
 でアを選びます。



2

エ

・「あからさま」とは、ものご
 とを包みかくさずに、むき出
 しにするようすを表した言葉
 です。

・意外…できごとなどが予想していなかつたことであるようす。
 ・乱暴…あらあらしい行い。他人に危害を加えるような行い。
 ・急激…とつぜん、激しい変化が起こるようす。

3

不 乱

〔一心不乱〕
 心を一つのことに向けて、他のことを考えないこと。

4

イ

・「だまっていてもたがい心
 が通じること」の意味をもつ
 「以心伝心」を選びます。

5

絶

・「絶体絶命」

無

・「無我夢中」

身に付けると...
 熟語を文脈の中で適切に用いたり、書いた文章をより適切に書き直したりすることができます。